

図書館だより

2007
12月

今月の行事

- ◇おはなしの会 毎週土曜日午前11時～ えほんコーナーにて
(※ 8日・29日はお休みです)
- ◆こどもクリスマス会 8日(土) 午後2時～ 講習室にて
対象：小学校低学年以下 定員：100名(先着順) 事前申込み不要
- ☆人形劇「だいくとおにろく」(人形劇サークルなにしてる)
- ☆ハンドベルの演奏 ☆てじな ♪プレゼントもあります!
- ◇一茶の会 15日(土) 午前9時30分～ 講習室にて



展示のご案内

絵手紙講座作品展

～12月15日まで

12月15日から

押し絵作品展

読みたかった本に汚れがあったら、落書きがあったら、みなさんはどう思いますか。図書館の本はみなさんの本です。たくさんの人に読まれるうち傷んでてしまうのは仕方がないことです。しかし次に読む人のことを考えず、本を汚したり、落書きをしたり— という悲しいことも起きています。実際にそのような本を展示することで、次に読む人のことを考えるきっかけになっていただけたらと思い企画しました。カウンター前に展示してあります。

お知らせ

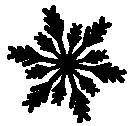
年末・年始の休館日のお知らせ

28日(金)・29日(土)～1月3日(木)

(蔵書整理日)

(年末・年始休み)

休館中の返却は玄関左手にある、「図書返却口」をご利用ください。



百人一首あしり

様々な遊び方で楽しむことができる百人一首ですが、歌の鑑賞もそのひとつだと思います。

久方の光のどけき春の日に

しづ心なく花の散るらむ

一日の光がのどかにさす春の日に、落ち着いた心もなく、桜の花はあわただしく散っていつてしまうのだろうか。――

この時期に季節はずれではありますが、桜の花が散っていく寂しさによせた心情に誰しもが共感できることでしょう。

忍ぶれど色に出てにけり我が恋は

物や思ふと人の問ふまで

――誰にも知られないように秘めていたのに、顔に出ってしまったようだ、私の恋心は。物思いをしているのか、と人に問われるほどまでに。――

いくら時代が移ろうとも、変わらないものがあるとしたら、それは人の心情ではないでしょうか。桜のはかなさによせる想いも、恋心も、現代の私たちにも同じように感じる事ができます。どちらかといえば、切ない心情をよんでいるものが多い百人一首。だからこそ、長い年月を経ても忘れられることなく、今もこうしてよまれているのでしょうか。

世の中は常にもがもな渚漕ぐ

あまの小船の綱手かなしも

参考『知識ゼロからの百人一首入門』

(有吉保監修 幻冬舎)

小説

<p>ホルモー六景 [万城目学] このごろ都にはやるもの、恋文、凡ちゃん、二人静。四神見える学舎の、威信を賭けます若人ら、負けて雄叫びなるものかと、今日も京にて狂になり、励むは御存知、是れ「ホルモー」。2006年刊『鴨川ホルモー』の続編。 (角川書店)</p>	<p>晩鐘 泣きの銀次 続 [宇江佐真理] 小間物問屋・坂本屋銀佐衛門こと銀次も40歳。殺された妹と同じ名のお菊を助けたことから、再び十手を握って、江戸市中を騒がす娘拐かし事件の解決に乗り出して…。死人を見ると涙が止まらない、変わった岡っ引き・銀次復活！ (講談社)</p>
<p>永遠を旅するもの ロストオデッセイ千年の旅 [重松清] 主人公はカイク。永遠の生を生きる、すなわち死ねない男。物語の舞台はすべて1000年の旅をしてきたカイクが訪れた、「いつか、どこか」の町。坂口博信、井上雄彦との絆が生んだ、壮大なスケールで描く命の賛歌。 (講談社)</p>	<p>ブラック・ジャック・キッド [久保寺健彦] 「ブラック・ジャック」をこよなく愛する小学生の和也に、現実が影を落とす。両親の離別、転校、いじめ…。そんな和也に少女マンガ好きの宮内君と眼鏡を外すと超綺麗な泉さんという親友ができてー。 [日本ファンタジーノベル大賞優秀賞] (新潮社)</p>

《書名》	《著者名》	《出版社》
臆たしアナベル・レイ総毛立ちつ身まかりつ	大江 健三郎	新潮社
お家さん 上・下	玉岡 かおる	〃
厭犬伝 [日本ファンタジーノベル大賞大賞]	弘也 英明	〃
本朝金瓶梅 お伊勢篇	林 真理子	文芸春秋
クリスマス緊急指令 きよしこの夜、事件は起こる！	高田 崇史	講談社
女王エリザベスと寵臣ウォルター・ローリー 上・下	ローズ マリ・サクリフ	原書房

その他

<p>『団塊世代への地域デビュー心得帳』 堀内信孝 編著 ぎょうせい 戦後のわが国の社会課題やライフスタイルの扉を常に開け続けてきた団塊世代が、残りの人生を地域で豊かに過ごすための取り組みを紹介。地域コミュニティで何かやってみようと思う人向けの入門書。</p>	<p>『カンガルー・ハッチのおやじな毎日』 さとうあきら 写真 PHP 研究所 サンドバッグを相手に頭突きをしたり、キックをしたり、大はしゃぎ。ひなたぼっこをしながら気持ちよさそうにゴロゴロ。須坂市動物園の人気者カンガルー・ハッチ一家のユーモラスな写真が満載の一冊。</p>
--	---

《書名》	《著者名》	《ジャンル》
波乱の時代 わが半生とFRB 上・下	アラン・グリーンズパン	経 済
忙しいパパのための子育てハッピーアドバイス	明橋 大二	家 庭
人間の関係	五木 寛之	エッセイ

貸出し中の場合は予約ができます